

環境教育「まず、今できることから」

歴史に学ぶ

発行所：地域環境活性化協議会
 編集者：代表幹事 高橋 賢一
 連絡先：市民活動支援センター
 尾張旭市渋川町三丁目5番地7
 (渋川福祉センター内)
 TEL 0561-51-2878

第二部

「自然の中に人間の営みを見る」
 テーマについて

地球温暖化が進み自然災害が深刻化するなか、新型コロナウイルスが各国を破壊させている。人類の生存を脅かしている。自然を大切に生きて来た、日本でも人間が一生懸命作ってきた自然の美しさも人間が大規模な森林伐採などの地球規模の自然破壊、感染症拡大の大きな原因であると指摘されている。

人間の経済活動は急速に拡大し、森林を伐採し大規模な開発を進めてきた。森林破壊や気候変動などの地球環境問題であるならば、これらの問題に對して人間や企業等の行動変容も必要不可欠な要素と考えるべきです。



2020/11/22

森林破壊や気候変動などの地球環境問題であるならば、これらの問題に對して人間や企業等の行動変容も必要不可欠な要素と考えるべきです。



2020/11/22

自然と人間との関わり方を見直す必要は、自然と人間が共存する道は本来、健全な地球環境を営むことである。健全な地球環境を営むことには、自然と人間が共存する道は本来、健全な地球環境を営むことである。



2020/11/13

第三部

木の温もりを大切に誕生日の花と花ことばをパネルに貼って出席者40名の誕生日の花ことばを木簡を一つ一つ大切に書いてワークシートの家で書く、おもしろいイベントです。

三河湾環境再生プロジェクト
 三河湾の現状を語る。

後知県生活環境
 地盤対策室室長補佐
 鈴木俊行氏



山下先生(西部保育園長)

